



ICANN最新事情

2000年1月21日

JPNIC第7回総会 - 講演会

(社) 日本ネットワークインフォメーションセンター

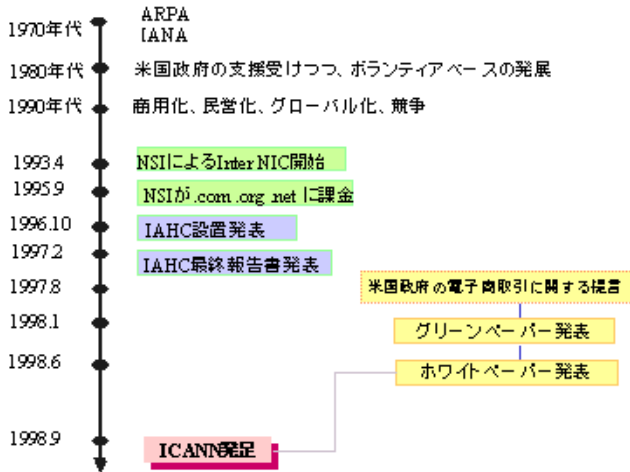
(Japan Network Information Center)

大橋 由美 (Ohashi, Yumi) yumi@nic.ad.jp

本日の内容

- ICANNの概要と最新動向
 - ICANN発足以前の環境、ICANN設立の目的
 - ICANNの構造
 - DNSO、ASO、PSO、RSSAC、GAC
 - 最近の議論と最新情報
 - 今後の動向

ICANN発足以前の資源調整



ICANN発足以前の環境

-問題とされた点-

- IANA(Internet Assigned Numbers Authority)の法的権限、インターネットの資源をグローバルに調整する主体が不明確
 - ビジネス利用の健全な発展には責任を明確にした体制が必要
- NSI独占への批判
 - 競争原理を働かせるべき
- 利用者範囲の広がりにふさわしくない
 - 管理体制に対する米国以外からの意見が反映されない
 - 米国のみがコスト負担するのはおかしい
- .com登録に対し商標権の立場から異議・訴訟出始める
 - 商標権者がドメイン名を「商標権侵害」と訴え、など
 - ドメイン名申請受付・登録・管理機関が巻き込まれる
 - 全世界にわたる責任ある管理が必要

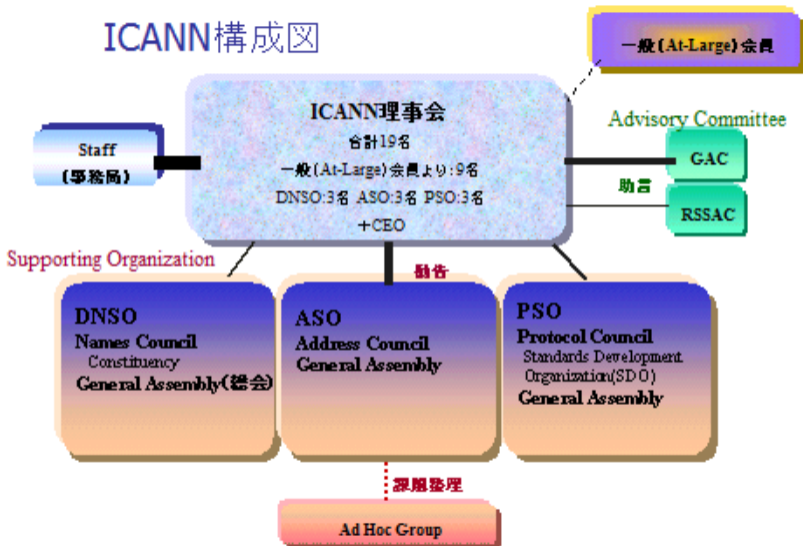
ICANN設立の目的

- グローバルな合意に基づき一元的管理
 - 非営利、民間の国際組織(法人)
 - 権利・責任の明確化
- インターネット資源を世界的に公平・効率的に割当てる
 - ドメイン名 → DNSO
 - IPアドレス → ASO
 - プロトコル → PSO
 - ルートサーバ → RSSAC
- 組織運営
 - 公平、透明
 - 民間主導によるボトムアップ、迅速な意思決定
 - インターネットに関係する者の総意
- バランス
 - 地域、業界



ICANNの構造

ICANN構成図



理事会

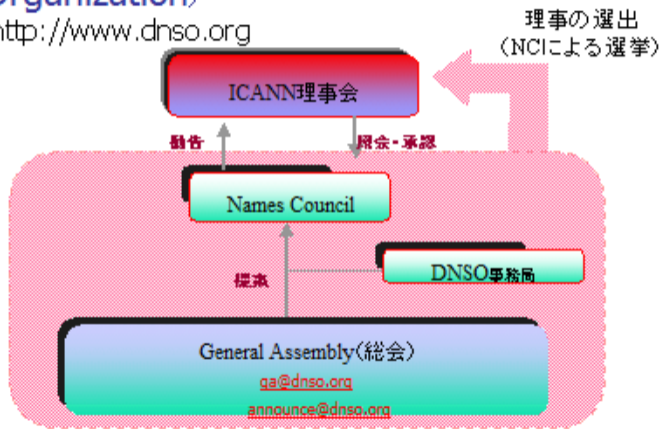
- ICANNの最終決定機関
- 19名
 - 各Supporting Organization から3名ずつ計9名
 - 一般(At-Large)会員から9名
 - 事務総長/CEO
- 暫定理事会から正式理事会へ移行中

Supporting Organization

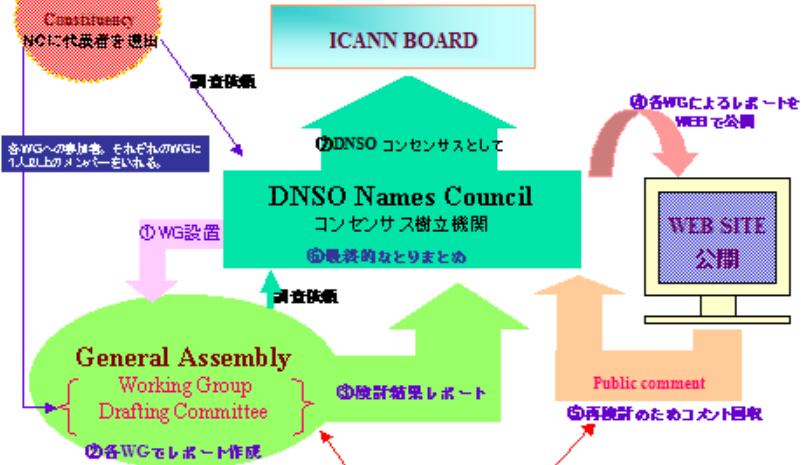
- ICANN理事会に勧告
 - DNSO(Domain Name Supporting Organization)
 - ドメイン名に関して
 - ASO(Address Supporting Organization)
 - IPアドレスに関して
 - PSO(Protocol Supporting Organization)
 - プロトコルに関して

DNSO (Domain Name Supporting Organization)

<http://www.dnso.org>



DNSOコンセンサス形成プロセス



DNSO Names Council

19名
※各Constituencyの
代表者で構成

DNSO Names Council

Constituencies

ccTLD
(3)

Commercial
& business
(3)

gTLD
(1)

ISP
(3)

Registrars
(3)

Intellectual
property
(3)

Non-
commercial
(3)

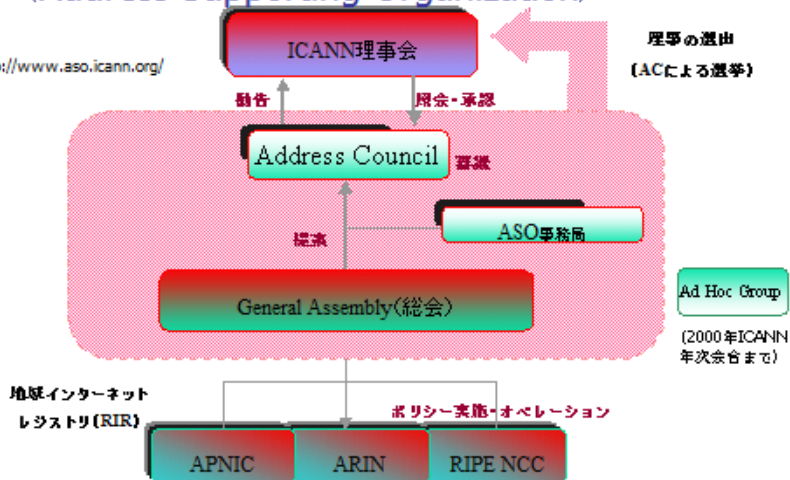
DNSO Working Group

- WG-A
 - gTLDレジストラの統一紛争解決ポリシー
- WG-B
 - 著名商標の扱い
- WG-C
 - 新gTLD
 - 1999年10月23日に暫定報告
 - 2000年1月10日、JPNICからコメント送付
- WG-D
 - DNSOビジネスプラン
- WG-E
 - アウトリーチ

ASO

(Address Supporting Organization)

<http://www.aso.icann.org/>



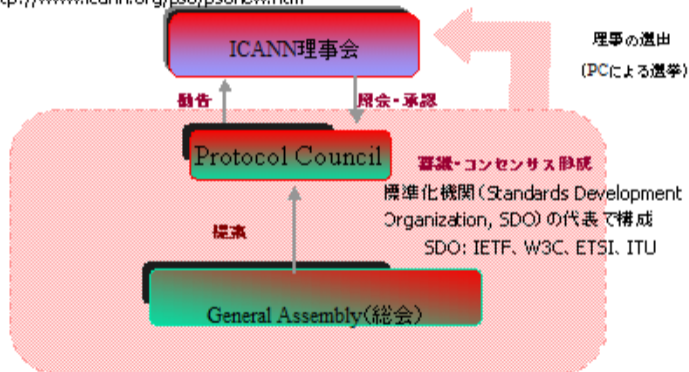
ASOの形成

- 以前は地域レベルで割り振り/割り当てポリシー策定
 - グローバルなポリシー作りへ
- レジストリ中心のポリシー策定から、よりビジネス側の利益を反映したポリシー策定へ
- IANAの機能強化
 - 法的権限の明確化、インターネットの資源マネジメントをグローバルに調整する主体として
 - ICANN
- メールングリスト
 - aso-policy@lists.aso.icann.org
 - aso-comment@lists.aso.icann.org

PSO

(Protocol Supporting Organization)

<http://www.icann.org/ps0/ps0new.htm>



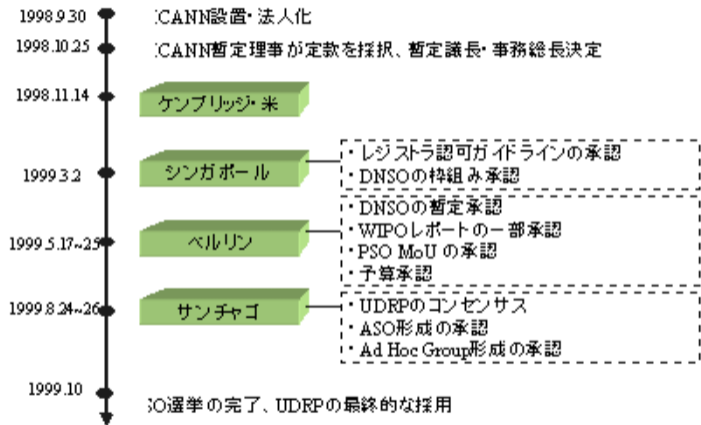
Advisory Committee

- ICANN理事会に助言
- RSSAC(ICANN Root Server System Advisory Committee)
 - ルートサーバ管理者の立場から
 - 世界に分散したルートサーバ管理を調整、安定運用を目指す
- GAC(Governmental Advisory Committee)
 - 政府の立場から
 - 各国・地域等政府代表で構成



最近の議論と最新情報

これまでのICANN会議



ICANNロサンゼルス会議(1999.11) 結果(1)

- ICANNと米国商務省(DoC)、Network Solutions, Inc.(NSI)間の合意書案承認
- gTLD登録と共有レジストリシステム(SRS)に関する事項の明確化
 - NSIは最低4年間、レジストリデータベースの監督権を保持、18ヶ月以内にレジストリ・レジストラ業務を完全分離すれば更に4年間延長
 - NSIはICANNに料金125万ドルを前払いで支払う
 - レジストリの監督権を得たNSIは、レジストラ(競合会社)がドメイン名を登録するごとに6ドルの料金を徴収する

ICANNロサンゼルス会議(1999.11)

結果(2)

- 設立以来、基本的に民間有志の寄付に依存
- **1999年8月、ICANN財政に関するタスクフォース設置**
- ロサンゼルス会議で最終報告を承認
 - 過度期予算
 - 予算手続き
 - 予算拠出金の全世界割当
 - gTLDレジストラの資金調達方法
 - 原則: 資金調達はIPアドレスレジストリ、ドメイン名レジストリ・レジストラにより賄うべき
- **1999~2000年度支出カバーの分担案**
 - gTLDレジストリとレジストラ・・・55%
 - ccTLDレジストリ・・・35%
 - IPアドレスレジストリ・・・10%

ICANNロサンゼルス会議(1999.11)

結果(3)

- 一般(At-Large)会員
- インターネットユーザの声を直接ICANNに反映する
- At-Large CouncilがICANN理事中9名選出
- 会員制度実施タスクフォースの召集
- 一般(At-Large)会員制度を実施するリソースは？
- 公平・透明なICANN理事選挙はどうやって行う？

gTLDレジストラの認可と競争導入

- NSIによってこれまで運営されてきたgTLDのレジストリを共有する(SRS: Shared Registry System)
- SRSを使ってドメイン登録を行う業者数に制限なし
- インターネットの安定や消費者へのサービスの一貫性は、各登録業者が必ずICANNに認定されなければならないという条件によって保護される
- 1999年4月からテストベッド
- ICANNが認可したレジストラ98社
(1999年12月21日現在)

gTLDレジストラの紛争解決ポリシー (DNSO WG-A)

- 1999年4月30日、World Intellectual Property Organization(WIPO)の報告
 - .com、.org、.netのトップレベルドメインに関する紛争解決ポリシー勧告
- 1999年8月3日、WG-Aの報告をもとにDNSO Names Councilが統一紛争解決ポリシーを理事会に提出
- 1999年10月25日、統一紛争解決ポリシーおよび手続規則承認

著名商標とドメイン名の関係 (DNSO WG-B)

- 議論参加者は知的財産権関係者
- DNS の運用において著名商標保護のため、なんらかのメカニズムが必要
- 著名商標の定義？
- 1999年末、中間報告をNames Councilに提出予定だったが？？

新しいgTLDの創設 (DNSO WG-C)

- 新しいgTLDの必要性、またその新設方法
- **1999年10月23日**、暫定報告
 - <http://www.dnso.org/dnso/notes/19991023.NCwgac-report.html>
 - JPNICによる日本語訳
<http://www.nic.ad.jp/jp/internet/doc-j/icann/dnso-wg-c-proved-j.html>
- ラフコンセンサス
 - 新gTLDは追加すべき
 - 最初はスモールスタートで、評価・フィードバック
- 報告書へのコメント
 - JPNICから1月10日に提出
(近日<http://www.nic.ad.jp/>にてWEB公開)
 - DNSOのアーカイブ
<http://www.dnso.org/dnso/dnsocomments/comments-gtlds/Archives/maillist.html>

これまでのICANN活動の特徴 (特にDNSO)

- 欧米中心
- ビジネス中心
 - 欧米:技術者以外が中核
 - 法律家、ベンチャー企業の社長、、、
 - 他:国のインターネット管理組織、大学教授等
技術者中心



今後の動向

ICANNエジプト会議

- 2000年3月7日～3月10日 カイロ(エジプト)
- <http://www.icann.org/cairo2000/cairo-details.htm>
- アジェンダ
 - At Large Membership と At Large Member からの理事選挙
 - 新しいトップレベルドメインのレジストリ創設に関するポリシーの検討
 - ccTLD の委任と運用のポリシー
 - ICANN 2000-2001年度ICANN予算

JPNICの貢献

- JPNICからのICANN参加
 - ICANNとの契約
 - JP レジストリとして
 - アジア太平洋地域との協力
 - APTLD (Asia Pacific Top Level Domain Forum)
 - APNIC (Asia Pacific Network Information Center)
 - 世界の動向に関する情報収集、提供
 - JPNIC WEB国際連携ページ
<http://www.nic.ad.jp/jp/intl/index.html>
 - オープンなメーリングリスト icann-d@nic.ad.jp
 - majordomo@nic.ad.jpに "subscribe icann-d"
 - インターネット・ガバナンスに関する研究会
 - 第1回研究会 2月14日 15:00- 如水会館(一ツ橋)
 - 参加費無料、お申込は icann-sec@nic.ad.jp へ